

「書物・出版と社会変容」研究会 活動記録

- ・開催日・場所・報告者・報告タイトルなど。
- ・第百五十二回まではバックナンバーを参照。

第百五十三回 二〇二二年一〇月一日 オンライン

福澤徹三 「文明開化の論じ方―西洋花火の受容を例に―」

Morgaine SETZER-MORI

「高井蘭山の読本における歴史の伝わり方

―平家物語に基づく作品を中心に―」

第百五十四回 二〇二二年一月五日 オンライン

田部井栞里 「酒井抱一の絵画・俳諧制作における姿勢―

『鶯郵画譜』を中心に―」

特別企画 「大名評判記」研究の活性化のために」 討論会

若尾政希 「問題提起 大名評判記とは何か」

第百五十五回 二〇二二年二月三日 オンライン

中村みのり 「ジークフリート・ピング編『芸術の日本』

(1888 - 1891)を巡って―浮世絵の伝搬と変容―」

岡村龍男

「豊橋市図書館の蔵書形成
―図書原簿と蔵書印の分析を中心に―」

第百五十六回 二〇二三年一月七日 オンライン

鈴木紗江子 「明治版本における喜遊物語

―烈女から孝女へ―」

石橋知之 「幕末大坂における河内屋吉兵衛の出版活動

―橋本香坡による校合を事例として―」

(文責・古畑侑亮)